

# Matterportによる、 建築アーカイブの可能性

Talk Session

主催：一般社団法人MicroHeritage

近畿大学建築学部准教授

高岡 伸一

ARCHI HATCH株式会社 代表

徳永 雄太

株式会社電通

足立 光



commentator  
コジマユイ

近代建築画家/建築イラストレーター



高岡 伸一

近畿大学 建築学部  
建築学科 准教授

大阪市立大学大学院工学研究科  
後期博士課程修了。  
主に大阪を対象に、近代から高度  
経済成長期に建てられた建築の再  
評価と利活用について、歴史と設  
計の両面から探求すると共に、建  
築の価値を活かした都市再生や地  
域活性化にも取り組んでいる。



徳永 雄太

ARCHI HATCH株式会社  
代表取締役

法政大学卒イギリス留学を経て中  
国・上海で広告代理店に勤務。そ  
の後、寺田倉庫。2016年、建築模  
型に特化した日本国内唯一の展示  
施設「建築倉庫ミュージアム」の立  
ち上げ(初代館長)。  
一般社団法人日本建築文化保存  
協会の理事など。  
2018年5月にARCHI HATCHを  
設立。



足立 光

株式会社電通  
ビジネス・ディベロップメント  
& アクティベーション局  
バリューチェーン戦略室  
新領域開発部ディレクター

1990年入社。当初からDTP、CG、  
VR、AR技術を活用した表現を模  
索し、最新テクノロジーを駆使した  
海外向けデジタルクリエイティブ  
業務に従事。電通VR事業を推進す  
る社内タスクフォース「Dentsu  
VR Plus」の代表として、VR/AR  
のメディア化、大衆化を目指す。

一般社団法人 MicroHeritage では、Matterport を活用して、鯛よし百番、満すみ、源ヶ橋温泉、寺西家長屋、奥野家住宅、鶴身印刷所、生駒ビルディングなど、個人所有の登録文化財、未登録の歴史的建築物を撮影してきました。これらを集約して発信していくことを目的に、MicroHeritageCollection in Osaka として、建築 VR コレクションのアーカイブ・展示サイトを立ち上げました。街中の小さな文化遺産 (=MicroHeritage) が、減少していくなか、デジタルデータとしての記録・保存、リノベーションなどの展開に活用できるツールとしての VR の可能性について考えていきます。

詳細はWebにて



micro-heritage.jp

2023年3月1日(水)19:00~

会場：日本基督教団南大阪教会(阿倍野区阪南町1-30-5)



grant by

窓研究所<sup>SM</sup>

WINDOW RESEARCH INSTITUTE